

実車記録の大変さから、解放します。

Sound Oneは、走行中の映像・音・位置・加速度をスマートフォン1台で記録し、クラウドでデータ管理・分析・共有まで一気につなげます。

こんな課題、ありませんか？

- ① 異音を記録したいけど、機材を揃えるのが大変
- ② 録音と映像と走行データ、バラバラで管理が面倒
- ③ 現場で再生・確認ができず、録り逃しが不安
- ④ 他部署に報告するのに、説得力のある記録がない



Sound One Recorder が、 すべてをスマートに解決します。

- STEP1** 車載ホルダーにスマホをセット
 - STEP2** アプリを起動
 - STEP3** 1タップで記録スタート
- たったのこれだけ



視野や運転操作の妨けにならない安全な位置に設置してください。

機材いらず。ストレスゼロ。
それが『Sound One Recorder』

Sound One Recorder

データ収録・確認・アップロード



アップロード



クラウド



Sound One Web

データ管理・分析・共有

走行中のあらゆる現象をそのまま記録できる モビリティレコーダー

スピードメーター

GPS情報をもとに算出された走行速度を、記録映像と同期して画面上に表示します。

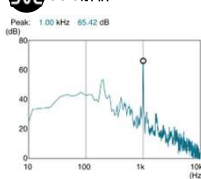
高画質映像記録

H.264による高画質な記録が可能。ズーム機能や手ブレ補正、オートフォーカスも搭載。



露出自動調整で、トンネル内や夜間も鮮明に記録。

FFT解析



FFT解析を表示できます。カーソル表示で、ロードノイズや風切り音などの走行音、そしてブレーキ鳴きなどの異常音の周波数をその場で特定できます。

OBD2収録機能

エンジン回転数 30.1 %	アクセルペダル開度 18.8 %	大気圧 99 kPa
空気流入量 3.17 g/s	エンジン回転速度 2248 /min	過剰 -19.0
車速 41 km/h	クーラント温度 98 °C	ECU電圧 14.28 V

Bluetooth接続のOBD2アダプターに対応し、走行中のOBDデータを収録できます。24項目から9項目を選んで収録でき、しきい値超過時は色を切り替えて警告を示します。

Gフォースメーター

車両の加減速や旋回時に発生する“G”の変化を、スマートフォン蔵のセンサーからリアルタイムに取得し、可視化します。

音をそのまま記録

圧縮なしのそのままの音を記録でき、より忠実に音を残せます。

時間波形

音の変化を時系列で見える化し、音が発生したタイミングや変動の様子を分かりやすく把握できます。

軌跡マップ

録画の最中にGPS位置情報を時系列で継続的に取得。いつ・どこで何が起きたかを地図上で可視化できます。

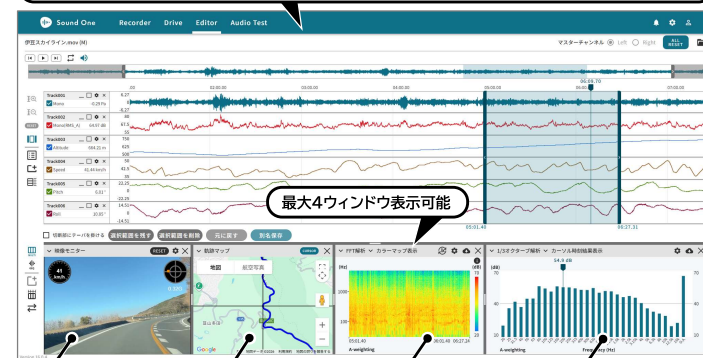
Sound One Recorder は
App Store にて
無料配信中！



アプリからデータを取得するには、Sound Oneのライセンス契約が必要です。

音・映像・走行軌跡・NVH解析まで、すべてが連動する

音圧、音圧レベル、標高、速度、加速度X/Y/Z、ピッチ、ロール、ヨー、OBDデータの時系列波形を表示できます



最大4ウィンドウ表示可能

映像モニター

走行中の映像を再生し、スピードメーターやGフォースメーターを重ねて表示します。ブレーキや旋回などの車両挙動を確認でき、異音が出た瞬間の状況もひと目で把握できます。

軌跡マップ

走行ルートを地図に重ね、いつ・どこで何が起きたかを可視化します。時間軸のサーチと連動して該当位置をカーソルで示すため、解析結果との照合がスムーズです。

FFT解析 (カラーマップ)

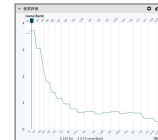
音の細部と時間変化を正確に可視化し、微小成分や特定帯域のノイズも把握できます。表示は「平均スペクトル」「瞬時スペクトル」「カラーマップ」の3種です。

1/3オクターブ解析

人の聴覚特性に合わせて周波数を帯域ごとに解析します。問題となる周波数成分を捉えるのに有用です。表示は「平均」「瞬時」「カラーマップ」の3種です。

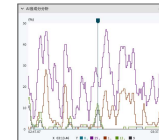
音質評価

ISO 532-1に基づくラウドネス計算により、人の聴覚特性に近い形で音の大きさを評価できます。



AI音成分分析 (β版)

AIで音を分類し、確率の高い上位5候補を表示します。不要音の混入確認や、環境音の把握に便利です。



モーションモニター

車両姿勢の変化を、3Dモデルの動きとして表示します。車両の向きや傾きの変化を、より直感的に把握できます。

